

## 選定基準

審査項目		評価の基準	評価点	加重	配点
実績・体制	企業の実務実績	元請として、平成23年4月1日以後に完了した、国、地方公共団体等が発注したPFI方式又はDBO方式による一般廃棄物処理施設(200t/日以上)の発電付き新設施設に限る)の発注支援業務実績を有しているか。	5	2	10
	管理技術者の業務実績	管理技術者として、平成23年4月1日以後に完了した、国、地方公共団体等が発注したPFI方式又はDBO方式による一般廃棄物処理施設(200t/日以上)の発電付き新設施設に限る)の整備・運営事業に係る発注支援業務の履行実績を有しているか。	5	2	10
提案内容	事業の理解度	「高松市次期ごみ処理施設整備基本計画」や検討経緯を踏まえ、本業務の目的を正しく理解しているか。本市特有の課題(整備スケジュールの制約、一次造成工事との調整、ゼロカーボンに向けた取り組み等)解決策が妥当か。	5	4	20
	業務実施体制	人員配置は効果的か。配置予定の各技術者は本業務を履行するに当たり十分な実績・資格(技術士等)を有しているか。	5	3	15
	業務計画	令和9年4月の公告、令和10年3月の契約締結に向け、具体的かつ実現可能なスケジュール・手法となっているか。	5	3	15
	プレゼンテーション	提案内容が適切に説明されているか。質疑に対する回答の的確性、業務への意欲、取組姿勢はどうか。	5	3	15
価格評価	提案内容との整合性	参考見積価格が適正であるか、提案内容と整合性がとれているかについて評価	5	1	5
	価格点(客観的評価項目)	・(1-提示された参考見積価格/提案上限額)×配点 ・点数の算出に当たっては、小数点第1位以下を切り捨てる。	5	2	10
合計			—	—	100

※上記の審査項目を委員6名が審査し、一人当たり100点満点で採点する。

※審査項目ごとの評価を点数化し、総合点が評価点全体の6割以上であって、最も総合点の高い提案者を受託候補者に選定する。

※評価は、「5」から「1」までの5段階評価とする。

「5」極めて良好「4」良好「3」普通「2」やや不十分「1」不十分

※各項目には「加重」を設けることとし、各項目の配点を次のように算出する。

(配点) = (評価点) × (加重)